

随想90

「MAHALO(マハロ)」

柏木 ちひろ(松崎)

熱しやすく冷めやすい私がここ2年間も続けて習っているのが、フラダンス。きっかけは特に劇的な出会いがあった訳でもなく、ただ先生が知り合いだったからですが、今では先生の踊るフラが大好きで、月5回もレッスンに通っています。

フラダンスの魅力はたくさんあり、踊ることが楽しいのはもちろんですが、何よりも先生や教室のメンバーと出会え、関わり合えたこと、それが私が2年間も続けてこられた一番の理由です。フラが楽しくて、好きということだけで通じ合える、集まればどこでも踊りだす、そんな仲間と居られることがうれしく、楽しくてしょうがない。人と深く付き合うことが苦手な私ですが、全く苦にならず居られるのはやはりフラの魅力だと思います。

「MAHALO」とはハワイ語で「感謝、ありがとう」という意味。

フラとともに女性らしさや美しさを教えてくださる先生、一緒に踊ってくれる仲間にあリガトウ。



次号(平成24年10月号)は、阿比留節子さん(三国が丘)にリレーされます。

消費生活相談室

平成23年度消費生活相談の概要

小郡市消費生活相談では、平成23年度に188件の相談が寄せられました。

平成23年度では、出会い系サイトやアダルト系サイトに関する相談、そして60歳以上からの相談の割合が多くなっています。

相談の多い商品・役務、年代別の相談件数は以下のとおりです。

【相談の多い商品・役務(上位5位)】

順位	商品・役務(内容)	件数
1	運輸・通信サービス (出会い系・アダルト系サイト、携帯電話サービス)	36件
2	金融・保険 (金融商品(株、社債、外国通貨など)、借金、保険)	24件
3	教養娯楽品(新聞、携帯電話機、音響映像機器)	13件
3	レンタル・リース賃貸(賃貸アパート・マンション)	13件
5	土地・建物・設備 (土地購入、住宅リフォーム、排水管清掃)	11件

【年代別の件数】

年代	件数
未成年	9件
20歳代	20件
30歳代	23件
40歳代	22件
50歳代	25件
60歳代	78件
不明	11件

平成23年度も、携帯電話やパソコンから出会い系サイトやアダルト系サイトに接続し、閲覧しているうちに意図しないまま利用者登録が完了したとして高額な料金を請求された、パソコンのディスプレイに不正な請求画面が張り付いてしまったなどという相談が多く寄せられました。

年代別に見ると60歳以上からの相談割合は平成21年度35%、22年度40%、23年度41%と年々増加しています。その多くは悪質商法などの契約に関する相談であり、悪質な事業者が高齢者にターゲットを絞っている様子が見えます。

【最近の消費者被害の傾向】

①未公開株や社債の勧誘を巡る消費者トラブル、外国の通貨を利用した詐欺的商法の増加

消費者庁では、警察庁、金融庁等の関係省庁と「新たな手口による詐欺的商法に関する対策チーム」を設置し、未公開株などの取引に係る消費者被害の発生・拡大の防止のための対策を講じています。

また、かつて未公開株の取引被害にあった高齢者が、何度も悪質商法の被害や詐欺の被害にあう事例が出てきています。

②女性の心理を突いた「サクラサイト商法」の増加

「サクラサイト商法」とは、出会い系・SNSサイトに登録後、「芸能人の悩みを聞いてほしい」「節税のためにお金をあげたい」「有名占い師が無料で占う」などの誘い文句で、被害者をだまし、ポイントを利用してお金を使わせる詐欺です。詐欺ではないかと疑いながらも、相手の巧みなメッセージにつられて続けてしまうパターンが多く、気付いた時には高額被害にあっているケースもあります。

契約は慎重に、もう一度冷静になってよく考えてみましょう！

小郡市消費生活相談室

▶ 窓口開設日
毎週月・火・木・金曜日
／午前9時～正午、
午後1時～4時

▶ 問合せ先
小郡市消費生活相談室
72-2111内線144

